1. 電源 ON/OFF とログイン

■電源 ON

- ①電源コードをコンセントに接続します。
- ※通常はこれだけで電源 ON となりますが、機種によっては さらにレコーダーの雷源スイッチを押します。
- ②数十秒のシステム起動後、ライブ画面が表示されます。

■ログイン

- ①録画装置のメニューを表示するには、マウスを右クリックします。
- ②「ログイン」をクリックし、パスワードを入力して OK をクリック ログイン後、「ログイン」タブは「ログアウト」に変わります。

初期値 ID:admin パスワード:00000(ゼロが5つ)



■電源 OFF

- ①マウスでメニュー>その他>シャットダウンを選択します。
- ②パスワード入力画面表示後、パスワードを入力します。
- ③認証完了後、約20秒アラームが鳴り、システムが終了します。

2. ライブ画面

画面下に、コントロールバーが表示されています。

□ ⊞ Ⅲ Q → 2014/05/30 16:43:21 119GB PLAY ① 23 年月日時分秒 録画容量 再生

①画面分割数の選択

②電子ズーム

③シーケンス表示(自動切替え)

16分割ボタンのオレンジ色は、 現在、このモードで表示されて いることを示しています。

■カメラ映像に表示されるアイコン

:映像信号が入力されていません

「No Signal/信号ロス」表示

:カメラが外されました or 映像信号が切断されました

■カメラ映像左上に表示されるアイコン

: ビデオ録画中であることを示します

動き検知録画中を示します。

☆))):オーディオ ON : オーディオ OFF

3. 録画ファイルの再生

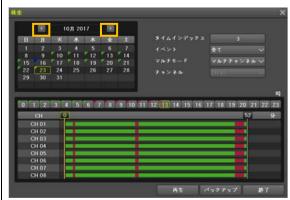
メニュー>検索 より、検索方法を選択します。



カレンダー検索 最後の時間から検索 最初の時間から検索 前回の再生時間から検索

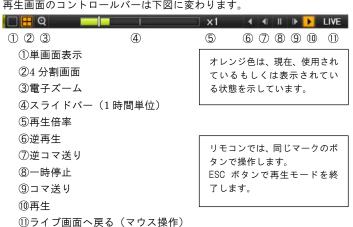
■カレンダー検索

カレンダーと時間軸が表示されます。検索する日付を選択します。 月を変更する場合は、カレンダー上の表示月の左右の矢印ボタンで月を変 更します。検索する日にちを選択します。



時間軸に移動し、検索する「時間帯(0時~23時)」を選択します。次に 「分(0~59分)」軸で検索する「分」を指定し、「再生」を選択します。 画面は、ライブ画像から再生画像に切り替わります。

再生画面のコントロールバーは下図に変わります。



4. 録画ファイルのバックアップ

※操作の前に、USBメモリ等デバイスを録画装置に接続してください。 ※録画ファイルを検索して、バックアップを取る場合は、「3. 録画ファ イルの再生」より、日時を指定後、「バックアップ」を選択します。 バックアップ画面が表示されます。



1)デバイスの選択

USB ポートに接続したデバイスを選択します。

録画装置がデバイスを認識すると、空き容量/総量を表示します。

2)ファイル形式の選択

RMS オリジナルファイルか、AVI ファイルを選択します。

3) タイムインデックスの選択

過去に録画装置の時刻補正を行っている場合、時刻補正の度にタイムイン デックスが作成されていますので、該当するインデックスを選択します。 日時を指定します。変更する値を選択すると、▲▼ボタンが表示されます ので、 増減して値を変更します。

4) チャンネルの選択

初期値:全チャンネルが選択されています。

ファイルをコピーするチャンネルの選択を残し、バックアップをとらない チャンネルを非選択にします。

5) バックアップ開始

「開始」を選択します。バックアッププロセスが進行します。

rms バックアップと同時に、ファイルの再生に必要な「Backup

Player」もコピーされます。PC でファイルを再生する場合は、この再生 ビューアーでファイルを開きます。

録画装置は指定した時間でファイル容量を計算します。バックアッ プ用デバイスの空き容量が選択したファイル容量より少ない場合、バック アップを開始できません。時間を選択しなおしてください。

5. 基本的な設定

1) 時刻補正

メニュー画面の時間タブより、日時を選択します。

修正する値(年/月/日 時/分/秒)を選択します。



▲▼ボタンが表示されますので、値を増減し補正します。

補正後、「保存」を選択します。

2) ハードディスクの状態確認・初期化

内蔵ハードディスクの不具合により、エラーメッセージが表示されること

があります。例:「HDD エラー」「HDD FAULT」

①ストレージで、HDD の状態を確認できます。



②STATUS (状態) が Warning の場合、サブメニューより以下の手順で ハードディスク初期化操作を行います。

→当該 HDD をダブルクリックし「新規」を選択します。数秒で HDD は、 新規タブに移動します。

→新規タブでその HDD を選択し、サブメニューから「録画用フォーマット」を選択します。初期化には数分かかる場合があります。



※初期化してもエラーが再現する場合は、ハードディスクの交換を推奨します。

1

初期化をすると、HDDのデータは消去されます。

「FAULT」の場合は、販売店までご連絡ください。HDD の交換が必要です。

3) ネットワークの設定

ローカルネットワークエリアで IP アドレスを割り当てて、録画装置にアクセスする場合は、ネットワークタブで設定します。

3-1) Ethernet 1: 専用ソフトウェアやブラウザアクセスに使用



1.Ethernet タイプ 、2.IP アドレス 、3.サブネットマスク、 4.デフォルトゲートウェイ、5.プライマリ DNS、6.セカンダリ DNS 3-2) Ethernet 2: IP カメラの接続のための設定です。



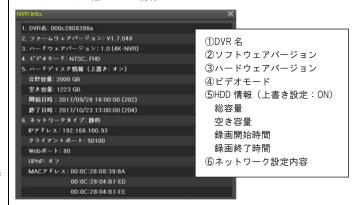
🌇 録画装置に割り当てるネットワーク設定内容は、

設置される環境のネットワーク管理者に確認してください。

4) DVR 情報

録画装置の基本情報を下記より確認できます。

メニュー>その他>DVR 情報



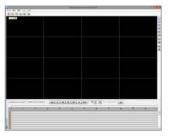
6. バックアップしたファイルを PC で再生する

①バックアップしたファイルのある USB メモリ等を開きます。

画データと併せて、「Backup Player」が保存されています。

②Backup Player.exe を起動します。

※セキュリティーの警告が表示された場合は、「実行」をクリックします。



③メニューのファイル>フォルダを開く を選択します。

④録画ファイルの入っているフォルダを開きます。



フォルダ名は、下記のとおりです。 開始時間の年月日時分秒 終了時間時分秒

④録画画像ファイルが表示されます。

各ボタンを使用して閲覧します。



以上